

アイデア提案用紙

受 理 番 号

23—A049

標 題	議会議案の印刷・配付方法の見直し			
想定される効果 (該当項目をチェック、複数選択可)	<input type="checkbox"/> 市民サービスの向上	<input checked="" type="checkbox"/> 事務の合理化	<input checked="" type="checkbox"/> 経費の節減	<input type="checkbox"/> 収入の増加
	<input type="checkbox"/> 市のイメージアップ	<input type="checkbox"/> 職員の意識変革	<input type="checkbox"/> 政策・事業の改善	
提案を総括すべき課	企画課			
1 今のやり方(現状・問題点)……具体的に				
<p>市議会に提案する議案については、提案課が必要部数を印刷し、企画課を経由して、各課等に1部ずつ配付しています。しかし、すべて課ですべての議案を手元に持つ必要はなく、印刷の手間と用紙の無駄遣い、保管文書及び廃棄文書の増大を招いています。</p>				
2 私の考え方(改善案)……具体的に				
<p>議案(予算書、決算書、施策の成果報告書及びこれらに係る付属資料を除く)の各課への配付を廃止するとともに、PDF化(すべての議案)し、共有フォルダで参照できるようにする。</p> <p>①提案課は、議会提出用及び本会議出席職員用など、必要最小限の部数を印刷するほか、議案をPDF化したファイルも合わせて企画課へ提出する。なお、予算書等の外注印刷物も、スキャナで読み取りPDF化する。</p> <p>②企画課は、PDFファイルを共有フォルダに保存する。</p> <p>③各課では、共有フォルダの議案を参照するとともに、必要な者が必要な部分のみを印刷する。</p>				
3 このように良くなります(改善効果)……数量等を具体的に				
効果額 (算定根拠)	次の試算条件(議案数80、各議案のページ数20、課等の数70)により試算した場合、218,400円の削減が図られます。 計算式: 80議案 × 印刷単価39円 × 70課 = 218,400円			
その他の効果	①議案の各課への配付作業が最小限になります。 ②議案を回覧する手間が省略できるとともに、いつでも全職員が議案を参照できるようになります。 ③過去の議案は、キャビネットの文書ではなく、共有フォルダから参照できるようになります。 ④保管文書が削減され、廃棄文書も削減されます。			